

# 広報よもぎた

## 内容

- 58年度当初予算……………2～5
- あたらしい先生がたをご紹介します……………6
- お知らせ……………7
- 運動会……………8
- 第4回蓬田村交通安全駅伝大会……………9
- 日本海中部沖地震被害状況……………10～11
- 健苗3・5運動に係る現地督励開催他……………12
- マイホームと税金・自衛官募集案内……………13
- 談話室・ヤングメッセージ……………14
- 折々の歌他……………15
- 村民文芸欄・戸籍の窓口……………16

NO. 150



## 日本海中部沖地震発生

4月  
5月  
6月

昭和58年

去る5月26日正午本県と秋田県境の日本海沖で発生した地震は、各地に大きな被害をもたらしました。

地震により発生した津波は予想以上の早さで日本海沿岸に到着したため、多くの人命をのみ込むなど被害をさらに多くしました。

当村でも、田植えを終えたばかりの水田で苗が抜けたり、水田の陥没、道路、河川の護岸に亀裂がはいるなど大きな被害が出ました。

# 58年度当初予算

# 12億4900万円 でスタートします

昭和五十八年度一般会計当初予算は、三月九日に定例議会で原案可決されました。予算全体としては、国のマインスシーリングの基調や全团的行政改革の気運の中で編成作業が進められたこともあつて、緊縮型となつていきます。これは、国の補助金見直しや地方債の充当率の低下に伴い、各種事業費が伸びないこと、村自体が実施した行政改革により歳出を極力押さえたことが反映したものです。今年度の当初予算は前年度と比較して五割の減になります。



## 歳入

### 1. 村税

当村の村税は、村民税、固定資産税・軽自動車税、たばこ消費税・電気税・木村取引税の六つから構成されており、村の課することのできる地方税です。

今年度は、歳入の九・三割を占め、約一億一千九百万円です。前年度当初比較（以下前年度比較という）では七・二割の増です。

### 2. 地方譲与税

地方譲与税は、自動車重量譲与税・地方道路譲与税で構成されています。

これらは国税として徴収さ

れ、地方公共団体に譲与されるものです。お金の使いみちは道路関係費に充てることとされています。今年度は約二千五百万円で、歳入の二割を占めています。

### 3. 地方交付税

これは国税である所得税・法人税・酒税の一定割合（現在三・二割）を村の経営的歳入と歳出の差額分（不足分）に補充するため交付するものです。

地方交付税の使いみちについては、具体的条件や制限はありませんが、行政の計画的運営を保障し、地方自治の本旨に添った使い方をすることとされています。

地方交付税には、普通交付税と特別交付税があり、今年

度は合わせて約六億三千三百万円を計上しています。これは歳入の五〇・七割を占め、村の収入のいちばん大きな比率となっています。

### 4. 国庫支出金

国及び県は、村に対して特定の行政を行うために要する経費を支出しています。これが、国庫支出金や県支出金と言われるもので、〈負担金・補助金・委託金〉があります。

今年度は歳入の一八・三割にあたる約二億二千八百万円で、前年度比二・一四割の減です。河川災害復旧事業の完了、老人医療費が老人保健法へ移行したため大幅に減少したものです。

# 一般会計

議会費	46,178千円	●議会定例会・臨時会 ●議会広報の発行
総務費	199,969千円	●総務管理・財政 ●選挙管理 ●統計●徴税●戸籍●交通安全
民生費	121,957千円	●社会福祉 ●防犯●国民年金 ●保育所・児童館・老人憩の家
衛生費	38,494千円	●予防接種 ●健康づくり ●母子衛生 ●環境衛生
労働費	428千円	●出稼ぎ者健康診断 ●蓬田村労働者協議会補助金
農林水産業費	286,680千円	●農業委員会●地籍●水田再編 ●総合整備モデル事業 ●水産
商工費	2,296千円	●蓬田村商工会補助金
土木費	207,177千円	●村道整備 ●蓬田漁港改修 ●公営住宅新築 ●除排雪
消防費	46,527千円	●防火水槽新設 ●操法大会 ●消防団活動 ●広域消防負担金
教育費	150,988千円	●小学校・中学校・幼稚園管理 ●社会教育●公民館●保健体育
災害復旧費	16,551千円	●57年発生河川災害復旧工事
公債費	123,805千円	●元金 ●利子
予備費	8,667千円	●予備費
歳出合計	1,249,717千円	

村税116,855千円  
(9.3%)

地方交付税  
633,786千円  
(50.7%)

国庫支出金  
103,568千円  
(8.3%)

県支出金  
124,998千円(10.0%)

村債136,100千円(10.9%)

繰入金54,600千円(4.4%)

その他79,810千円(6.4%)

歳入合計 1,249,717 千円

## 5. 村債

村債とは、村が第三者から資金を借り入れ、それを長期にわたって負担する債務をいいます。  
借り入れにあたっては、予算に定めることと、自治大臣または県知事の許可を得る必要

があり、村が自由に起債することはできません。特定の目的にだけ許可される場合がほとんどで、国・国民年金・郵便局・銀行など借入先も多岐にわたっています。  
今年度は、一億三千六百万円を予定しています。

以上の歳入科目のほかに、使用料・手数料・分担金・負担金・繰入金・繰越金などがあります。これらを合計すると、昭和五十八年度一般会計当初予算の歳入総額は、十二億四千九百万円です。

## 歳出

前述のような内容で歳入が予定されていますが、他方それに見合った歳出が予定されます。予定されるということは、予算化されるということであり、予算が行政の計画書であるという意味にもなるのです。そこで、歳出で予算化されている主な事業を目的別にひろいあげてみましょう。

### ● 議会費

これには、議会を運営するための諸経費と事務局経費が計上されています。議会に提出され審議された内容や、一般質問などは「議会だより」で村民のみなさんにお知らせしています。

今年度は前年度とほぼ同じの約四千六百万円です。

### ● 総務費

総務費の中には、役場の管理全般の経費・徴税費・戸籍関係費・統計調査・交通安全対策・選挙管理費・スクールバス運行の自動車管理費などさまざまな経費が含まれています。

### ● 民生費

今年度の主な事業として、カープミラーの設置二基・県議会議員、村長・村議会議員参議院議員の選挙が行なわれます。これらを含めて総務費の総額は約二億円で前年度比二・五倍の増です。

今年度は継続的な福祉関係予算が大部分を占めています。民生委員の活動費や重度心身障害者医療扶助費、博愛号運行を含む社会福祉費。老人クラブ活動の推進と補助、老人家庭奉仕員の派遣、敬老会等の老人福祉費。児童館や保育所の運営・青少年健全育成を進める児童福祉費。そのほか防犯対策費・老人憩の家費・国民年金事務費、村社会福祉協議会補助金などがこの民生費の中に含まれています。  
民生費の総額は、老人医療費が老人保健法への移行したため、前年度比一五・五倍減の約一億二千二百万円です。

## ● 衛 生 費

衛生費の中には、献血活動等を行なう保健衛生費・予防費・環境衛生費・母子衛生費・市町村保健対策推進費・診療所費・公衆浴場費が含まれます。

歳出の大きなものでは、環境整備事務組合（ゴミ・し尿処理・斎場）に対する負担金があります。このほか特に大

きな事業費は計上されていません。今年度は二月から施行された老人保健法で胃ガンなどの集団検診を行なうことになったため歳出は減少しています。

衛生費の総額は約三千八百万円で、前年度比一六％の減少です。

## ● 農 林 水 産 業 費

村政全体の中で、もつとも重要なポイントを占めており、農業村である特徴があらわれています。主な事業を挙げると次のようになります。

- 草地造成管理事業
- 板木沢・中の沢・蓬田地区老朽ため池整備事業
- 広瀬地区団体営農道整備事業
- 農村総合整備モデル事業
- 農業構造改善事業

これらの事業費は一億一千万円です。

これらのほかに、農業委員会費・農業後継者対策費・林業費・水産業費・水田利用再編対策費があります。農林水産業費を総計すると、前年度比八％減の二億八千六百万円で歳出予算の二二・九％を占めています。



があります。

これらの事業費とそのほかの経費を合計すると、前年度比二二％増の二億七百万円です。

## ● 消 防 費

この中には、消防救急業務を常備化した青森地域広域消防事務組合に対する負担金や、本村の非常備消防である八分団の運営に必要な経費が含まれています。

地域防災対策は、住民生活の安全を保障せる重要な分野です。今年度の消防施設の整備では、防火水槽を二基新設します。

これらの総額は昨年とほぼ同じの約四千六百万円です。

## ● 土 木 費

農林水産業の次に建設事業予算を計上しているのがこの費目であり、次のような事業があります。

- 道路改良舗装工事
  - 阿弥陀川下線道路改良工事
  - 公営住宅建設工事（十戸）
- このほか、瀬辺地急傾斜地崩壊防止事業負担金・蓬田漁港改修事業負担金・同漁港道路改良事業負担金・除排雪費

## ●教育費

教育費の中には学校教育費と社会教育に必要経費が計上されています。

学校教育に関するものでは、

- 教育総務費 二千九百万円
  - 小学校費 千六百万円
  - 中学校費 二千百万円
  - 幼稚園費 千五百万円
- です。この中で主な建設事業としてあげられるのは、
- 小学校校舎屋根塗装工事
  - 中学校校舎内標識取付工事

● 中学校ボイラー管水道管被覆工事

● 幼稚園遊具取付工事  
が予定されています。

社会教育に関するものには、

埋蔵文化財の調査に要するものや家庭教育学級・子供の育成など総合的生涯教育を目指す予算が計上されています。さらに、社会教育の拠点として公民館活動費も含まれています。

保健体育費には、住民スポーツの振興を図る予算や、給

食センターの維持管理に必要な繰入金が増加されています。

これら教育費の総額は、一億五千万円で、前年度比で八割の減です。

## ●災害復旧費

今年度は、昭和五十七年発生した河川災害の復旧工事一ヶ所を実施するため千六百万円を計上しています。

## ●その他

これまで説明をしたほかに出稼者対策として労働費が約四十三万円、村の商工業振興と観光対策に商工費が約二百二十万円と公債費・予備費があります。

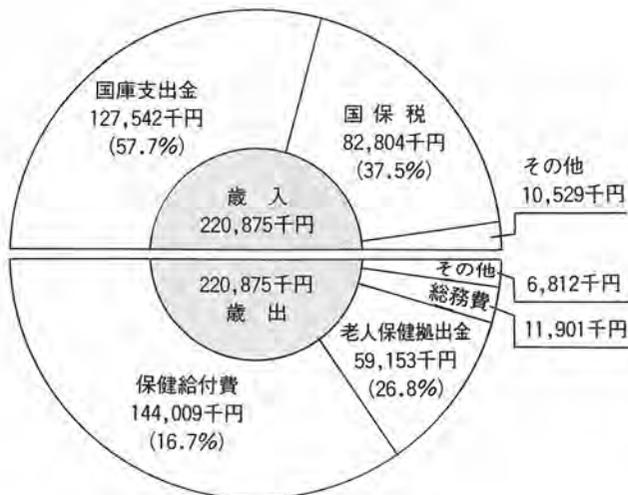
これらすべてを合計すると、今年度当初予算の歳出は、約十二億四千九百万円になります。

村の金銭収支の一年間の予定的計画書が予算書です。

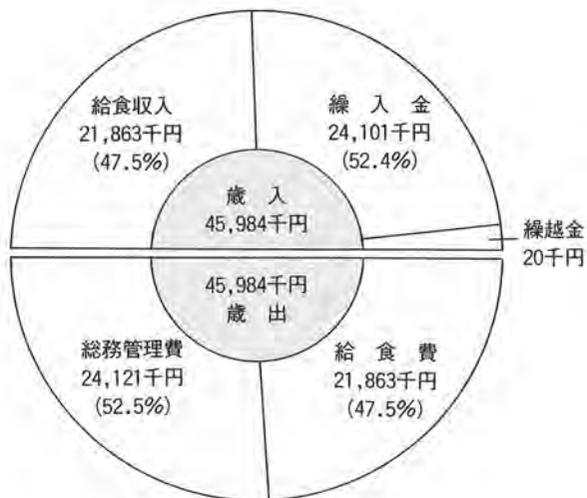
ほとんど概略的で、説明不足の点が多いと思いますが、ここで取り上げたことはすべて、村民一人一人に何かの形でかわり合いを持っている内容です。

よりよい生活と活気ある村づくりのために、みなさまの協力をお願いします。

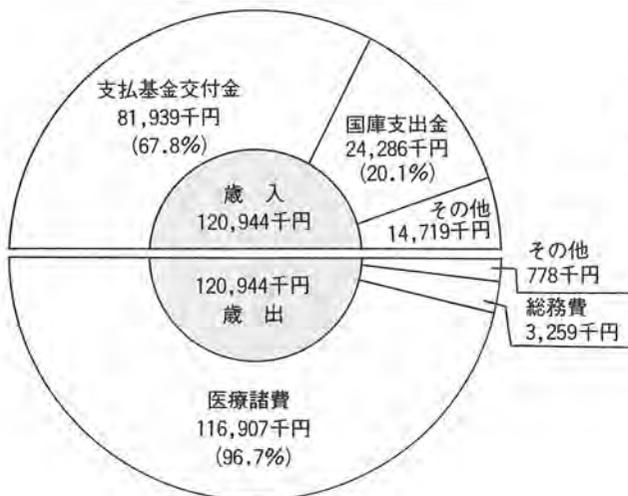
## 国保特別会計



## 学校給食センター特別会計



## 老人保健特別会計



# あたらしい先生がたを『ご紹介します』

## 中学校 小学校



教 頭  
塩 越 亘

①前任校  
今別町教育委員会

②現住所  
蓬田村大字郷沢字浜田一三八

③蓬田村の印象・抱負  
教員生活の殆んどが東部

しかも、へき地の勤務でした。どの土地も人情に厚く、去りがたく別れがつかかった。蓬田の子供達、素材で明るく、都会的でないのがとても私の性に合う。人々のつき合いを大事に、ここでも何かを学び、何かを悟って人間を大きくしたいと思えます。

④趣味・特技  
柔道を少々

講 師
相馬 良一 (24)

①前任校  
青森市立浅虫中学校

②現住所  
蓬田村大字広瀬字坂元二五

③蓬田村の印象・抱負  
蓬田中学校の部活動を行

う環境がすばらしく、しかも他の学校のように練習場所でも苦勞することもないので非常

自分に生徒達に負けないよう頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

④趣味・特技  
スポーツ(特に球技)  
読書・音楽鑑賞

校 長
横山 武司 (55)

①前任校  
青森市立千刈小学校

②現住所  
蓬田村大字阿弥陀川字汐干一九八

③蓬田村の印象・抱負  
古い歴史と伝統・香り高い文化・先人の遺徳と美風・豊かな民情・教育に深い理解と協力を惜しまない村当局・恵まれた環境の中で健やかな成長をしつつある子供達・彼らは素直で明るい、「お早うございます」、「こんにちは」、「さようなら」、いつでもどこでも気持ちの長い挨拶が交される。

そこには、ほのぼのとした人間関係があり、和やかな、温かい家庭があり、明るく、住みよい郷土がある。

いい村だなア。がんばるぞ。と自らに言い聞かせ、「先人の遺徳に感謝し、郷土を愛し、物事をよく見、自ら考え、正しく判断し、実践する子供を

育成したい。」と念じている。

④趣味・特技  
読書・スポーツ

教 諭
塩越 チエ (45)

①前任校  
今別町立今別小学校

②現住所  
蓬田村大字郷沢字浜田一三八

③蓬田村の印象・抱負  
「今度、青森さ近くなっていいしたの。」  
「青森さ近いたって、窓開ければ田んぼだし、家に帰った気分だよ。」  
母とかわしたこの言葉でもわかるように、私にとつて蓬田は、心のふるさとのようなところですよ。

「〇〇くん、元気。」  
「ハイ、元気です。」  
鼓膜がビリビリするような、蓬田っ子の一声で私の一日は始まります。

この子供たちの元気さ、素直さをいつまでも失なわな

ように、ひとりひとりをよく見つめ、個性豊かな子供に育てたいと願っています。

④趣味・特技  
読書・手芸・洋裁

教 諭
工藤 将嗣 (34)

①前任校  
東通村立裏部小学校

②現住所  
蓬田村大字広瀬字坂元二五

③蓬田村の印象・抱負  
阿弥陀川上流の吹沢のあたりの山から海や、広々とした水田がよく見える。山菜はたくさんあるし、ホタテや蟹もシラウオもとれ、またナメコやシイタケの栽培も栄えである。今まで蓬田村のことをほとんど知らなかったが、住んでみるといい所だと実感する。

交通安全に関しては、交通量の多いわりに、なかなか事故がないところだと確信している。関係者の皆さまに敬意を表したい。さらに、友だち同志で元

気よくあいさつをしたり、ゴミ

をすすんで拾うなどできたならすばらしいと思う。歴史のある蓬田村に私はながく住みたいと思っています。

④趣味・特技  
切手収集・8ミリ

### ○老人ホーム開園の お知らせ

「特別養護老人ホーム  
清風荘」

### ○青森行政監察局からの お知らせ

行政管理庁では、当村民の行政に関する苦情等の相談に応じ、その解決を手助けするため、次の方を「行政相談委員」に委嘱しております。

室谷 清(蓬田)  
電話 二二二〇

相談は、無料で口頭、電話、手紙のいずれの方法でもかまいません。相談を受けた行政相談員は、秘密を守り親身にお世話することになっております。

相談の内容は、役所の仕事に関するものであれば何でもよく、例えば、役所の仕事が遅い、不親切だ、納得できない、法律や手続きがわからない等、日頃お困りになっていること、不満に思っていることが対象になります。

### ○自動車税の季節です。

◇◇◇  
六月のはじめ、自動車をお持ちのみなさんに、自動車税のキップ(納税通知書)が届きます。六月三十日までに納めましょう。

◇◇◇  
納税が済みますと、キップの一枚目は「車検のとき必ず必要な」納税証明書です。車検証と共に大切に保管しましょう。

◇◇◇  
村内で納める場所は、農協、郵便局が指定されています。

◇◇◇  
自動車税について質問があれば、  
青森県自動車税管理事務所  
(〇一七七)

七三局一三七一一三

#### ミニ知識

●自動車取得税  
みなさんが自動車を買うと、自動車取得税(課税標準三十万円を超える時)がかかります。この税金は目的税といわれ、村内の道路を造ったり、補修に使われるものです。

### 役場職員異動報告

四月一日付(内は旧任)

- 民生課衛生係長 佐井修次(民生課主事)
- 議会議務局係長 太田信雄(議会議務局書記)
- 出納室係長 福田春美(総務課主事)
- 農林水産課農政係長 久慈義明(土木建設係長)
- 農業委員会係長 坂本万蔵(社会教育課係長)
- 社会教育課係長 入戸通正(農林水産課農政係長)
- 農林水産課主事 佐々木京太郎(土木建設課主事)
- 総務課主事 坂本 大(民生課主事)
- 土木建設課主事 坂本 亮(農林水産課主事)
- 民生課主事 青木一義(総務課主事)
- 総務課主事補 佐井邦彦(税務課主事補)
- 保健婦に採用 坂本美智子
- 退職 坂本かな子(出納室主事)

### 派遣社会教育主事 佐藤先生を紹介いたします



一、氏名 佐藤 孝希  
二、現住所 青森市石江字富田一八一の二二二

三、前任地 上北教育事務所 横浜町派遣社会教育主事  
四、家族構成 妻、長男、長女の四大家族  
五、趣味 囲碁、釣り他  
六、蓬田村の第一印象 「松の木」が多く、海がとても静かなうえ空気がきれいである。

又観光客も来村するとか、絵葉書でもつくりたいほどである。  
当然住む人々の心は清く、社会教育もすすんでいるとみた。

蓬田村でのスタートも村民(人)を知ることからと思っています。  
宣しくお願い申し上げます。

# 運 動 会



小  
学  
校

幼  
稚  
園

# 第四回蓬田村交通安全駅伝大会



蓬田村青年団体連絡協議会と蓬田村子供会育成連絡協議会が主催する、第四回蓬田村交通安全駅伝大会が、六月十九日開催されました。

あいにくヤマセの曇り空でしたが、各部落の子供会、青年会各八チームが参加し、青年会は午前九時半役場前をスタート、子供会は午前十一時に中沢からスタートしました。

青年会が女性を含む七人、小学生・中学生の女子を含む八人のメンバーが、次々とタスキをリレーし沿道の住民から盛大な声援をうけました。

駅伝終了後、青年会員が作ったマスコット人形を道行くドライバーに手渡し、交通安全を呼びかけました。

## 成績表

	順位	チーム名	タイム
青年会の部	1	蓬田青年会	1時間20分59秒
	2	広瀬青年会	1 〃 26 〃 39 〃
	3	中沢青年会	1 〃 26 〃 58 〃
	4	瀬辺地青年会	1 〃 28 〃 18 〃
	5	阿弥陀川青年会	1 〃 28 〃 44 〃
	6	高根青年会	1 〃 28 〃 53 〃
	7	長科青年会	1 〃 29 〃 24 〃
	8	郷沢青年会	1 〃 31 〃 32 〃
子供会の部	1	蓬田子供会	44分40秒
	2	瀬辺地子供会	45 〃 20 〃
	3	郷沢子供会	45 〃 26 〃
	4	高根子供会	45 〃 37 〃
	5	阿弥陀川子供会	45 〃 50 〃
	6	広瀬子供会	45 〃 51 〃
	7	中沢子供会	46 〃 08 〃
	8	長科子供会	46 〃 16 〃



# 日本海中部沖地震 による被害状況

●土木建設課関係

①公共災害関係

○河川

西股沢川

二ヶ所 五百万円

瀬辺地川

一ヶ所 四千万円

阿弥陀川

三ヶ所 三百六十万円

○道路

長科裏通り線

一ヶ所 百万円

②応急工事(小災害)関係

○村道

中沢 四ヶ所

長科 一ヶ所

蓬田 二ヶ所

瀬辺地八ヶ所

二十二ヶ所 百万円

合計 五千六十万円

●農林水産課関係

○水稻被害

二七九畝 三千百万円

○ため池

九ヶ所 三億円

○水路

十九ヶ所 六千二百万円

○橋架

四ヶ所 六千万円

合計 四億五千三百万円

●住宅関係

地盤沈下による家屋の傾き

十軒 四千五百万円

建具の破損

三軒 百万円

●学校関係

二千七百四十万円

被害総額

五億七千七百万円





**健苗3・5運動に係る  
現地督励開催**

去る四月十五日、東青地域良質米適収五大運動方針の一つである健苗3・5運動を推進するため、県から水田対策課の千田課長をはじめとする各関係機関の職員が、瀬辺地の越田悦夫さん、中沢の藤田晃作さん所有のハウス内で現地督励を行いました。



**阿弥陀川老人クラブ会員  
による神社の清掃奉仕**

阿弥陀川老人クラブ（八戸倉助会長）の会員が、六月七日午前八時から部落の稲荷神社の清掃奉仕をしました。三時間がかりの清掃で、神社の境内は見違えるほどきれいになりました。



**鐘楼落成**

正法院本堂前に建築中でありました鐘楼が、六月四日完成し、村民約二百人が参列し落慶法要が行なわれました。この鐘楼・鐘楼におさめられた梵鐘（外径一尺十五寸、高さ八十五寸、重さ七百五十キ）は、壇家や村民の募金で、それぞれ建立、鑄造されたものです。



**保育所の交通安全  
教室始まる**

保育所では保育所に通う園児たちに、交通安全の知識を身につけるため、六月十八日午前九時から中沢にある交通公園で、交通安全教室を開きました。踏切のわたりかた、信号機のみかた、交差点のわたりかたを勉強しました。これからも保育所では、月に一回交通安全教室を行なう予定です。



マイホームと税金

住宅を建てたり、土地を買ったりすると、いろいろな税金がかかりますが、不動産取得税は、土地や家屋を取得した方が一回だけ納める税金です。

○不動産取得税

○納める人

土地や家屋を売買、贈与、交換などで取得した人。家屋を建築（新・増・改築）した人。

○納める額

不動産の価格（市町村の固定資産課税台帳登録価格または一定の基準による評価額）に4%の税率を掛けたものです。

ただし、昭和六十一年六月三十日までに住宅を取得した場合は税率が3%になります。

○不動産取得税の軽減制度

皆さんがマイホームを取得しやすいようにとの配慮から、住宅や住宅用地を取得したときは、不動産取得税の軽減制度があります。

▽一定の条件にあてはまる住宅（特例適用住宅）を建てたり、新築されたものを購入した場合は価格から四百二十万円控除されます。



で、税額が十二万六千円安くなります。

▽特例適用住宅の新築用地を一定の期間内に取得したときは、原則として四万五千円安くなります。

▽住宅を取得してから一年以内にその土地を取得した場合や、土地を取得してから二年以内にその土地上の住宅を取得した場合には、昭和六十一年六月三十日までの取得に限り、税額が四分の一減額されます。（3%で課税されたのと同じになります）

これらの軽減制度の適用を受けるには申告が必要です。申告は取得の日から六十日以内にしてください。詳しくは、役場税務課係、最寄りの県税事務所にお問い合わせください。

自衛官募集案内

●採用案内（予定） 国を守る充実のよろこび、安定した待遇と楽しい生活					
種別	受付	試験	任用	入(校)隊	待遇その他
2等陸・海・空士	年間を通じて行っております	毎月（3月卒業予定学生10月～3月）	採用通知でお知らせします。	58年3月下旬～4月上旬	陸上は2年、海、空は3年を1任期として任用され、曹・幹部の道もひらかれています。
	1回 5月～5月下旬	6月上旬	57年8月下旬	58年3月下旬	
	2回 9月～10月中旬	10月下旬	58年3月下旬		
一般曹候補学生	8月～9月下旬	1次 10月中旬 2次 10月下旬	58年3月下旬	58年3月下旬	修学年限2年卒業時3曹
航空学生	8月～9月下旬	1次 10月上旬 2次 10月中旬 3次 11月～12月中旬(空のみ)	58年3月下旬	58年3月下旬	入隊後約6年で3尉
看護学生	10月～11月上旬	1次 11月中旬 2次 12月中旬	58年3月下旬	58年3月下旬	修学年限3年看護婦免許取得後2曹
防衛大学校学生	10月～10月下旬	1次 11月上旬 2次 12月上旬	58年4月上旬	58年4月上旬	修学年限4年卒業後1年で3尉
防衛医科大学校学生	10月～10月下旬	1次 11月上旬 2次 12月上旬	58年4月上旬	58年4月上旬	修学年限6年医師免許取得後2尉
幹部候補生 (一般・技術・医・歯・薬剤)	10月～10月下旬 (医歯薬10月～11月中旬)	1次 11月上旬 2次 12月上旬 (医歯薬12月上旬)	58年3月下旬 (医歯薬58年4月中旬)		修学年限約1年卒業時3尉
自衛隊生徒	11月～12月中旬	1次 58年1月上旬 2次 58年1月中旬	58年3月下旬	58年3月下旬	修学年限4年卒業時3曹

お問合せは

蓬田村役場総務課又は自衛隊青森地方連絡部青森事務所へ (TEL35-1751)

※このほど、自衛官募集相談員として、山谷武夫さんが任命されています。



# 談話室

木村明美 十八歳。結婚するにはまだ早すぎるけど、青年団活動をするには、今が一番いい時機だと思う。

そもそも、青年団に入った理由というのは、友達に誘われて、という事もあるが、高校時代から、青年団には興味を持っていたし、今、青年団に入らないと地域の仲間に取り残されてしまうような気がして。それに、年齢や考え方を見直してみたい。いろいろ

な人と話をしたり、笑ったり、汗を流してみたいと思ったからです。

入ってみて、廃品回収、駅伝大会などの大きな行事に参加して、たくさん人を覚えたり、話をすることもできた。先日、三廠で行なわれた東郡スポーツ青年の集いに参加した時には、他町村の人達と気軽に話すこともできたし、ふざけ合ったりもした。八月に行なわれる青年大会の交通警

備という仕事をする事になった私は、蟹田町生活改善センターでその部会があったので行ったら、平館村の人に「あれ〇蓬田の人でしょ。」なんて声をかけられた。その時はとても嬉しかったし、青年団に入っていたからこそ自分の存在を少しだけ他人に知ってもらえたのだ。と思った。

今はまだ、遊びの方に力が入り、難しい話し合いの中には入っていけないし、自分が考えている事を思うように話せないけど、これからは、積極的に活動に参加し、青年団を通して人や社会を知りたいと思います。また、数年後、青年団をやめた時にいつでもあの時あんな事もした、こんな事もした、みんな一緒に汗を流して活動したという風に、私の人生にとって、大切な一ページとなるような活動をしていきたい。



## ヤングメッセージ No.30 明美 木村 瀬辺地

### 昭和五十八年度蓬田村成人式開催について

今年も本村より、四十七名の新成人が晴れて大人の仲間入りをするようになりました。教育委員会では、新成人の門出を祝い、左記により成人式を挙行することにし、既に該当者に案内を差しあげて、その準備をすすめて居ります。当日は、保護者ともどもご出席下さいませよう、お願い申し上げます。

#### 記

- 一、日時〃八月十四日(日)
- 一、場所〃蓬田村中央公民館
- ※日 程
- 受付〃AM九時〃九時五十分

### 上磯に二千人の若者がやってくる

―第三十二回青森県青年大会に―声援ください―

〃明日にこぎ出せあふれる若さとみなぎる力〃をスローガンに八月二十七・二十八日の両日、青森県青年大会が当村を含む上磯五町村で開催されます。

県連合青年団が年一回開催しているこの大会には県内五十六市町村から二千人を超える青年団員が集まり、陸上競技、卓球、バスケットボールなど体育の部と郷土芸能、演劇などの文化の部で技を競いあうもので、今年で三十二回数える若人の祭典です。三十二回を迎えるものの上

- 式典〃AM十時〃十時四十分
  - 講演〃 十時四十分〃十一時四十分
  - 記念写真〃十一時五十分
- 社会教育課では、もれなく新成人に案内を差しあげたつもりですが、もし、案内をうけていない方がありましたら至急、社会教育課(電話二二二一〃番)へご連絡下さい。
- 尚、案内は村内に居住している方だけに差しあげておりますが、居住していない村外(蓬田村出身)の新成人で帰省される方の出席も歓迎致します。

磯の地で開催されるのは今大会が初めて。東郡青年団協議会では四月初めに実行委員会をつくり、蟹田町の生活改善センターを拠点に大会成功に向け、がんばっています。

「競技施設が五町村に広がるので大会に参加する選手に不便をかけるのでは」ということで宿泊については印象に残させるようにしたいと一般家庭に宿泊することになっていきます。

大会は八月二十七・二十八日。村民のみなさんのご声援をお願いします。

## ○人権擁護委員制度を御存知ですか！

六月一日は、人権擁護委員法が施行された日です。

昭和二十四年六月一日に人権擁護委員法が施行され、国民の基本的な人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番人の機関が誕生したので、これが人権擁護委員による人権擁護委員制度の始まりです。

今年、国連で世界人権宣言が採択されて三十五周年に当たりますので、これを記念して全国の人権擁護委員は、「人権擁護委員の日」を中心としてみなさんと共に一層の人権思想の啓発に努めることを申し合せております。

当村には村長から推薦されて、法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がおります。

○中沢 坂本繁男 電話二二〇八〇  
○蓬田 清水信造 電話二〇一三三

○瀬辺地 木村金助 電話二二二二二

人権問題や法律問題でお困りのときは、気軽に相談ください。

## ○人権思想の普及に貢献

当村の坂本繁男さん69が、人権擁護委員としての長年の実績を認められ表彰されました。

坂本さんは、人権擁護委員として昭和四十八年四月十五日から今日まで十年の間、住民からもちこまれる幅広い問題に対し、良き相談相手となり、人権思想の普及に努めてまいりました。

この実績により法務省人権擁護局長より表彰状が贈られました。

## ○プロパンガスは安全に使いましょ

### 1 ガス配管について

あなたのガス配管は、埋設管になっていませんか。埋設管は、昭和五十四年四月一日からは防しよく措置をしたものでなければ使用できないことになっております。

最近のガス事故は、埋設管からのものが多くなっております。

防しよく措置をしていない埋設管は、いますぐ改善しましょう。改善にあたっては、次の工法があります。

### ア 埋設管工法

防しよく措置を施した上、埋設する。

### イ 露出管工法

防しよく措置を施した上、露出配管をする。

しかし、埋設管工法にすると事故が発生した場合の発見、事故処理等に時間と経費がかかりますので、露出管工法をおすすめします。詳細については、プロパンガス販売店に御相談ください。

### 2 ガス漏れ警報器の設置について

あなたの所では、ガス漏れ警報器を備えていますか。ガスコンロが原因のガス漏れ事故が多くなっております。

(点火ミス、煮こぼれ・ふきこぼれ等による立消え、元せんコックの不完全閉止等)

このようなうっかりミスは、ガス漏れ警報器を備えることにより大部分がすぐ発見され、事故を未然に防ぐことができます。

ガス漏れ警報器入手の方法についてはプロパンガス販売店に御相談ください。

## 折々の歌

ひるがへレコートを羽織るしぐささへ  
はばたきに似て発ちゆきし吾子

思はざる伏兵にあいしと我が論理  
崩れるときあり子と対い居て

踏み入るに難き領域すでもつ  
息の靴音が夜更けをひびく

貧しきに追るるごとく炭焼きぬ  
朽し窯あと今はなつかし

かの冬の素足に履きし藁鞋に  
雪の泌みたる足の冷さ

火を移し窯整へて下るとき  
鋤く田を染めて萬月照らふ

(以上三首・吉崎慶次郎作)

# 戸籍の窓



(蓬田村の人口：4,473人)

2月・3月受付分

## ◎お誕生おめでとうございます

- 柿崎 傑 (治己・2男)
- 越田 邦子 (猛・長女)
- 久慈 世明 (義明・長男)
- 越田 光絵 (幹生・2女)
- 細谷 浩一 (昇・長男)
- 青木 美緒 (俊彦・2女)
- 坂本 景太 (正人・3男)
- 武井 朋子 (一鷹・長女)
- 八幡 芳史 (弘幸・長男)
- 工藤 寛子 (義樹・長女)
- 坂本 工 (大・長男)
- 津島 龍太 (弘行・長男)
- 久慈 育代 (修一・長女)
- 稲葉 望美 (誠・長女)
- 坂本 智香 (佐兵衛・長女)
- 川内 大介 (哲郎・長男)
- 高田 朱美 (論・長女)

## ◎ご結婚おめでとうございます

- (三上 雅文 (青森市))
- (藤田 壽 (中沢))
- (倉谷 光春 (阿弥蛇川))
- (高森 敏 (青森市))
- (赤坂 正則 (青森市))
- (張間 こずえ (長科))
- (三上 誠 (五所川原市))
- (越田 八千代 (瀬辺地))
- (山館 輝久 (瀬辺地))
- (青木 良子 (阿弥蛇川))
- (吉崎 則夫 (蓬田))
- (福井 茂子 (平館村))
- (中野 勝光 (瀬辺地))
- (澁川 厚子 (黒石市))
- (小林 和道 (千葉県))
- (飯田 雪子 (瀬辺地))
- (藤原 誠 (青森市))
- (坂本 マル子 (長科))
- (坂本 太 (中沢))
- (相馬万里子 (青森市))
- (山館 昭一 (瀬辺地))
- (奈良三千穂 (青森市))
- (津嶋 博文 (蓬田))
- (津嶋 依子 (蓬田))
- (越田 秀彦 (瀬辺地))
- (寺山 えり子 (鶴田町))

- (生方 英治 (群馬県))
- (高田 千恵子 (郷沢))
- (張間 丈 (長科))
- (丸本 友子 (埼玉県))
- (八幡 秀彦 (高根))
- (安田 靖子 (板柳町))
- (村上 富弘 (蓬田))
- (遠藤 未子 (神奈川県))
- (五十洲 義明 (青森市))
- (田中 敦子 (蓬田))
- (壬生 八十治 (南郷村))
- (川崎 恵美子 (広瀬))
- (小川 晃 (広瀬))
- (奥崎 昭子 (青森市))
- (吉野 武則 (千葉県))
- (武井 一二三 (蓬田))
- (坂本 守 (中沢))
- (藤田 愛子 (神奈川県))
- (小松 康幸 (蓬田))
- (山下 加代子 (東京都))

- (工藤 幸一 (蓬田))
- (前川 真由美 (むつ市))
- (稲葉 弘美 (高根))
- (木村 澄子 (今別町))
- (穂坂 康治 (福岡県))
- (越田 きく子 (広瀬))
- (山谷 松雄 (阿弥蛇川))
- (川崎 美代子 (広瀬))

## ◎お悔やみ申し上げます

- 松本 ツル (長科・84歳)
- 森 金市 (阿弥蛇川・59歳)
- 津島 源市 (蓬田・61歳)
- 青木 節子 (阿弥蛇川・57歳)
- 青木 チサ (阿弥蛇川・58歳)
- 柿崎 武夫 (広瀬・80歳)
- 藤田 吉五郎 (阿弥蛇川・82歳)

# 村民文芸欄

## 川柳

鐘供用善男善女押し寄せる

無公害母の手造り食べ育つ

鯉や鮒清水に入り泥を吐き

チャンネルを孫に取られて爺は寝る

通学路サイクリングの子等元氣

友訪ね昔の話し盛りあがる

(以上六首 吉崎勝三郎作)

## あとがき

田植えも終わり、ホ  
ツと一息ついた途端に  
発生した日本海中部沖  
地震。

災害は忘れた頃にや  
つてくると言われます  
が、十五年ぶりに発生  
した大きな地震、被害  
を受けられた方々に心  
よりお見舞い申し上げま  
す。